



37 動物マグネット

青森県立種差少年自然の家



○活動の概要○

木の枝を切ったり削ったりしてできた部品を使い、動物や昆虫などのマグネット作品を作ります。

1 ねらい

木片を組み合わせて作品を作る活動を通して、創意工夫する楽しさを感じさせます。また、木片の部品を作る活動を通して、安全な工具の扱い方を体験させます。

(小学校 図画工作 中学校 技術・家庭)

2 場所・人数・期間・時間

- ① 人数 大ホール 150人以内 自然観察室、小ホール 40人 (1グループ6～8人程度) プレーホール (150人以内) も可。準備に難あり
- ② 期間 通年
- ③ 時間 1時間30分～2時間

3 職員の支援について

物品貸出し時に職員が説明を行うことができます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

| 区分 | 準備物 | 備考 |
|------|--|-------------------------------------|
| 団体 | ・特になし | ・作品持ち帰り用袋、箱等 |
| 個人 | ・軍手 | |
| 自然の家 | ・木や枝など ・グルーガン本体 ・ニッパー ・のこぎり、のこぎり台 ・ナタ、敷板、竹切り台 ・小刀 ・テーブルクロス ・テーブルタップ ・新聞紙 | ・季節、天候によっては、自然の家の周りで材料を採集することもできます。 |
| 斡旋可能 | ・動物マグネットセット (グルーガン用替芯、マグネット、目玉小、油性ペン) | ・1セット 50円 |

5 引率者の役割分担

| 係名 | 役割 |
|-------|-------------------|
| 代表責任者 | ・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。 |
| 救護係 | ・緊急時の救護にあたる。 |

6 活動の流れ

- ① 用具の準備と諸注意
- ② 作り方の説明
- ③ 製作
- ④ まとめ・片づけ

7 その他

- ・グルーガンの先端は160℃になるので、やけどに注意してください。
- ・木の切断作業等の工具の取扱いは、指導者のもと注意して行ってください。
- ・作品が重すぎるとマグネットが支えられなくなるので、注意してください。
- ・作品を飾った時、安定するように作品上部にマグネットを接着してください。

《資料》動物マグネットの作り方

- ①作品イメージをふくらませる。
- ②枝等を切ったり、削ったりして木片の部品を作る。
- ③木片の部品をグルーガンで組み立てる。
- ④マグネット1個、目玉小2個を受け取る。
- ⑤目玉のシールをはがし、つける。グルーガンで作品の裏にマグネットをつける。

作品例



タヌキ

(輪切り中2、輪切り小4)



クマ

(輪切り中2、輪切り小5)



タヌキ

(輪切り中2、輪切り小4
長楕円1、小枝4)



ネズミ

(輪切り中2、輪切り小4、小枝4)



ライオン

(輪切り中1、小枝4、松ぼっくり1)



クワガタムシ

(円柱縦半分1、足の小枝6、
角の小枝2)



カブトムシ

(円柱縦半分1、足の小枝6、
二股小枝1)



セミ (円柱縦半分1、
長楕円2)